

県内各地から

みたいいきたいあそびたい

「ご招待」

（錦江町・照葉樹の森）

「森林生態系保護地域」「自然環境保全地域」「天然記念物」。

これらの指定を受けている照葉樹の森。

登山初心者もやさしく受け入れてくれる大きな大きな森です。



錦江の景



「ビジターセンターからは錦江湾に浮かぶ桜島や開聞岳も見られますよ」と語る山口さん。



お茶亭跡／千畳敷の石畳で有名な花瀬川のほとりにあります。薩摩藩主である光久、重年、斉彬なども来遊し、現在では14個の釜が残っています。当時は、さまざまな人が酒や肴を持参し、太鼓や踊りなどにぎわったそうです。



旗山神社の大楠／池田地区にあります。名勝誌に「この社の前に日本の神木がある。内伽藍の神木は廻り九尋の楠、外伽藍の神木は廻り十尋の楠である」と記されています(1尋は約1.8m)。現在残っている大楠は幹廻り16m、根廻り43m、繁茂範囲は6.5アールにおよび、樹齢は推定1,000年です。根元の中は空洞になっていて、たき火をして焼けた形跡が残っています。



神川大滝公園／神川大滝の高さ25m、幅30mの偉容と、移り変わる季節の山々の景観がコントラストをなし、森林浴に最適な自然公園です。公園内には、高さ68m、長さ130mの虹のつり橋「大滝橋」もあり、壮大な大自然を見下ろすこともできます。また、大滝の茶屋内では、ソーメン流しやニジマス料理も楽しめます。

●問い合わせ先
錦江町企画課 0994(24)3111

「世界遺産の白神山地しろかみに負けない自信がありますよ。この照葉樹の森が自然環境保全地域に指定されたのは昭和50(1975)年で、白神山地よりも15年以上も前のことなんです。温暖な地にあることから雪もほとんど積もらず、一年中、どなたにも気軽に楽しんでいただけます」と照葉樹の森管理事務所所長の山口学やまぐちまなみさんはにこやかな笑顔で語った。

照葉樹の森は、カシ類・シイ類などの常緑広葉樹が原生の姿のまま残る、大隅半島の南部、稲尾岳・木場岳一帯に広がる西日本最大級の照葉樹林。登山はもちろんのこと、生物や植物などの自然観察や施設で行われる各種イベントなど、森の魅力を存分に楽しめる場所となっている。

いくつもある登山道のうちの1つ、西口コースを案内してもらった。登山道入口から一歩足を踏み込む

と、そこはまさに「森」であった。アセビ、シキミ、サザンカ、ツバキなどの樹が茂り、小川のせせらぎが心地よく響いている。しっとりとした空気が森の来訪者をほんわりと包み、やさしく、静かに、歓迎してくれる。緩やかな山道に沿って1歩1歩足を進めていくと、石や木の根がまるで用意してあったかのようにそこにあり、足の置き場を示してくれる。そして、木々の幹や枝は、自然の手すりとしての役目を果たし、次の1歩が進みやすいように手伝ってくれる。まるで、森の来訪者に対して失礼にあたらないように気遣っているようだ。

緑の美しさ、ひっそりと咲く野の花の可憐かれんさ、生き物の生命力の神秘さを実感しながら、森の奥深くへいざなわれる。今まで経験した山登りの中で、これほどリラックスして森

の存在を意識できるものはないか。こんな贅ぜい沢な登山は初めてだった。稲尾岳からの風を感じたら、それは森からの招待状かもしれない。ご招待をお断りするのではなく、お弁当をもって、気楽な気持ちで出かけてみてはいかがだろうか。



照葉樹の森 080(6417)6518
<http://www.omega.ne.jp/shouyouju/>
毎月イベントを行っています(20ページをご覧ください)。

①湯之尾神舞 [菱刈町]

11月23日(金)



500年以上の伝統をもち、県の無形民俗文化財に指定されている。天の岩戸に隠れた天照大神を慰めようと舞ったのが起源で、辺りが暮れかかるところかがり火の中、笛と太鼓の音に合わせて、神々の面をかぶった地元の小学生や若者らが五穀豊穰・無病息災を祈願し、おごそかに勇壮に舞う。当日は見物客に甘酒やうどん、おにぎりが無料で振る舞われる。

問い合わせ先 菱刈町教育委員会事務局 0995(26)1111 内線272

文化の伝承、地域に根ざす陶器イベント

③第26回龍門司焼陶器まつり [加治木町] 12月14日(金)~16日(日)



花瓶、皿、黒ぢよか、食器などの約1万点の作品が特別価格で展示販売される。

濃い^{あめゆう}飴釉、鮮やかな^{さん}三彩、珍しい鮫肌や白・黒蛇^{へび}蝸^{かき}釉などの天然釉が施され、素朴ながらも優美な品格を持つさまざまな陶器が並ぶ。また、地元竜門小学校児童による、手びねり成形から窯^{かま}たきまでの陶芸体験発表コーナーも設置。

問い合わせ先 龍門司焼企業組合 0995(62)2549



県内各地から

イベント情報

ヤッコソウ(龍郷町)

ラフレシア科で、長雲峠の秋の代表花。その形やシイの根に寄生することから、キノコと見る人がいる。11月には写真のようなヤッコ姿になり、ひとつだけ開花するものやいくつもの花が並んでいるものなど、さまざまなヤッコソウが観賞する人を魅了する。

コスモスロードで走ってみてはいかが?

②第21回うちのうら銀河マラソン大会 [肝付町] 11月25日(日)



内之浦地区市街地や海岸線を眺め、自然と触れあい、走ることの喜びを味わいながら健康づくりをかねて友達や家族と走ってみてはいかが? コースは太陽コース(1.1km)、ジュピターコース(3km)、^{すいせい}彗星コース(5km)、銀河コース(10km)の4コース。

また、内之浦宇宙空間観測所ではこの日施設の一般公開も行われ、宇宙服の試着・水ロケットの打ち上げなどがある。

問い合わせ先 うちのうら銀河マラソン実行委員会事務局 0994(31)6555

みんなの夢が星とともに輝く

⑤ 夜空に輝く100mツリー【湧水町】 12月22日(土)～24(月)



冬の風物詩「夜空に輝く100mツリー」。高さ100m、幅120mの巨大ツリーには願いが込められた赤・白2色の電球がそれぞれ365個取り付けられ、22日～24日の午後6時から深夜0時まで点灯。22日午後6時から吉松開拓団による点灯セレモニーが開催され、湧水町の夜をロマンティックに演出する。

問い合わせ先 湧水町商工観光課 0995(74)3111

ワイドワイドにはずむ情熱の島

⑦ 全島闘牛大会【徳之島町・伊仙町】 1月2日(水)～4日(金)



闘牛は古く藩政時代から行われ、約500年の歴史がある。農民がやっとの思いで税を完納できた収穫の喜びを祝って行い、また唯一の娯楽であったといわれている。闘牛に熱い情熱をかたむけ、牛・勢子・観客が一体となって盛り上がり、勝牛をたたえる舞(手舞い)が一層の興奮を誘う。

問い合わせ先 徳之島闘牛連合会(徳之島町企画課内) 0997(82)1111

アクネうまいネ自然だネ

④ 第36回阿久根市産業祭【阿久根市】 12月15日(土)～16日(日)



阿久根総合運動公園内多目的雨天練習場で、2日間にわたり開催される。新鮮な地元の農林水産物や商工業製品などが安価で販売される。また、郷土芸能や音楽演奏などステージイベントなども開催され、内容も盛りだくさん。年末年始の買い物客でにぎわう。

問い合わせ先 阿久根市農政課 0996(73)1211

今年一年おめでとうでしたか?

⑥ トシドン【薩摩川内市】 12月31日(月)



大晦日の夜、長い鼻の「トシドン」様が大声を上げながら、時には玄関や窓を連打し、子供の家に来てくる。「今年一年おめでとうでしたか?」と脅かしたり、諭したり。良い子になる約束をすると、最後に歳餅を背中に乗せてもらえる。餅をもらうことで一つ年を取れるトシドンは歳神様でもある。

問い合わせ先 薩摩川内市下甑教育課 09969(7)0311

かごしまイベントカレンダー

開催日	イベント名	場所	内容	問い合わせ先
⑧ 11月18日(日)	さつまフェスタ	さつま町 薩摩総合運動公園	地元の新鮮な農産物や加工品などの展示即売会には多くの生産者や団体などの出店があり、多くの人でにぎわう。また、五つ太鼓まつり、ステージ・広場でのゲームなど各種の楽しいイベントも盛りだくさん。屋ごろには地元の食材をふんだんに使ったちくりん大鍋が無料で振る舞われる。	さつまフェスタ 実行委員会事務局 (さつま町農政課内) 0996(53)1111 内線2422
⑨ 11月23日(金)	かんむりだけ 山市物産展	いちき串木野市 冠岳花川砂防公園	県内外から70近い出展業者が地元特産品を持ち寄り、所狭しと軒を並べるさまは正に交易市场を彷彿とさせる。また、「長崎の龍踊り」を招待しており、中国風にあしらった会場の意匠とも見事にマッチ。さらに、会場周辺では冠嶽神社秋季例大祭や冠嶽山紫橙護摩供養も開催。	いちき串木野市 商工観光課 0996(32)3111
⑩ 11月23日(金)	流鏝馬	日置市 女汝牟遅神社	毎年11月23日に大汝牟遅神社に奉納され、勇壮な装束の射手が馬にまたがりさっそうと駆け抜けながら的を射抜く。当日は各種武道大会も行われる。昭和56年県文化財に指定。	日置市 吹上支所社会教育課 099(296)2124
⑪ 11月23日(金)	新嘗祭(ほぜ祭り)	霧島市 霧島神宮・緑の村	豊年を祝う、神様への奉納行事。地元スポーツ少年団による「子供御輿」や、霧島中学校吹奏楽部の生演奏、狭名田・朽田地区による棒踊り、婦人団体によるさまざまな踊りが奉納される。また、霧島の味と技を集めた特産市も開催。	霧島市観光課 0995(64)0895
⑫ 12月9日(日)	第7回佐多岬マラソン	南大隅町 佐多大泊	佐多岬の温暖な気候と景観を活かした3km、5km、ハーフの3種類のマラソンコースがある。当日は同会場で伊勢エビなど地元の味が楽しめる地産地消フェアも開催。	南大隅町企画課 0994(24)3111
⑬ 12月16日(日)	2007フェスタまつもと	鹿児島市 松元平野岡運動場	松元地域の農業まつりで、朝取り農産物や市特産品松元のお茶・松元牛の特売、農産加工品販売が行われる。さらに、キャラクターショーなどの各種イベントも楽しめる。また、松元牛が当たる人気の抽選会や地元産野菜の無料配布も実施される。	2007フェスタ まつもと実行委員会 (松元農林事務所内) 099(278)5429
⑭ 12月31日(月) 1月1日(火)	益救神太鼓年越祭	屋久島町 益救神社境内	かがり火に囲まれた荘厳な舞台上で披露される勇壮な益救神太鼓はこの日・この場所で見ることができない。無病息災・家内安全など厄払いである益救神太鼓が始まると多くの参拝客や地元の人が集まり、年を越す。	屋久島太鼓保存会 鮫島宅 0997(42)2285
⑮ 1月7日(月)	奇習「鬼追い」	曾於市末吉町 深川(熊野神社)	招福除災の喜鬼が無数の御幣を身にまとい、熊野神社領域を縦横無尽に駆け巡る。鬼が暴れるほど五穀豊穡・無病息災になると言い伝えられ、鬼の持つ「鬼の手」で叩かれたり、鬼の御幣をちぎり取れば1年健康であるといわれる伝統行事。	曾於市企画課 0986(76)8802
⑯ 1月11日(金)	大的始式	西之表市 栖林神社弓場	直径5尺(1.5m)の大的を射て、その年の悪魔災難などをはらい清め、島内の平安・無病息災を祈願する。1年で最も寒い時期に行われ、大的始の風にあたると病気にかからないといわれている。500年以上の伝統を有し、県指定文化財のひとつ。	種子島 開発総合センター 0997(23)3215
⑰ 1月13日(日)	第27回 いぶすき菜の花マラソン	指宿市内	菜の花が黄色い絨毯のように咲き誇る指宿路を駆け抜け、春の訪れを告げる大会。別名「もてなしマラソン」と呼ばれ、毎年多くのボランティアがさまざまな場所でランナーをサポート。沿道では地域住民らが蒸かし芋やおにぎり、ぜんざいなどを振る舞い、ゴールを目指すランナーを後押しする。	いぶすき 菜の花マラソン 実行委員会 (指宿市観光協会内) 0993(22)2550



- 菱刈町 ①
- 肝付町 ②
- 加治木町 ③
- 阿久根市 ④
- 湧水町 ⑤
- 薩摩川内市 ⑥
- 徳之島町・伊仙町 ⑦

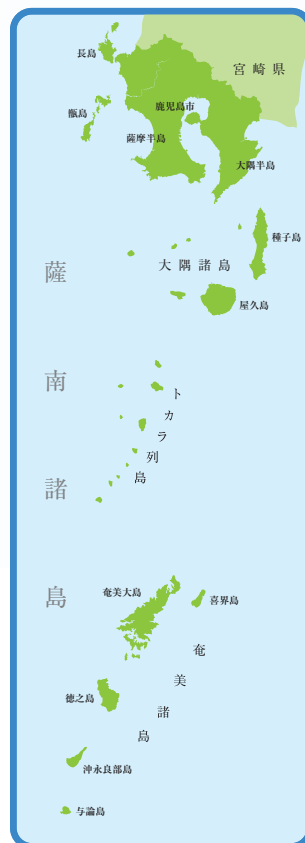
- さつま町 ⑧
- いちき串木野市 ⑨
- 日置市 ⑩
- 霧島市 ⑪
- 南大隅町 ⑫
- 鹿児島市 ⑬
- 屋久島町 ⑭
- 曾於市 ⑮
- 西之表市 ⑯
- 指宿市 ⑰

龍郷町 ★ヤッコソウ

※①～⑦は28～29ページで紹介している市町村の位置、⑧～⑰は30ページで紹介している市町村の位置を表示しています。



鹿児島県全図



各離島への主なアクセス(所要時間)

鹿児島空港



- 種子島(約35分)
- 屋久島(約35分)
- 奄美大島(約55分)
- 喜界島(約1時間15分)
- 徳之島(約1時間)
- 沖永良部島(約1時間15分)
- 与論島(約1時間20分)

鹿児島港



- 種子島(約1時間35分)
- 屋久島(約1時間45分)
- 奄美大島(名瀬港)約11時間
- 喜界島(湾港)約12時間
- 徳之島(亀徳港)約15時間
- 沖永良部島(和泊港)約18時間
- 与論島(与論港)約20時間

※種子島・屋久島は高速船の所要時間